

入善町舟見コミュニティ公民館

◆事業の目的

自然体験をとおして、自然の素晴らしさや地域の良さに気づき、それを守っていくことの大切さを学ぶ。また食への感謝、親子で共に作業する楽しさを感じて欲しい。

◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
6月30日(土)	親子でそば打ち教室	野中あぐり館	45名
7月28日(土)	親子で舟川、川あそび	舟川河川敷	46名
1月12日(土)	異世代交流雪像づくり	舟見寿楽苑中庭	30名

◆事業の様子

☆ 親子でそば打ち教室

JAみな穂青年部

のご協力のもと、普段はなかなか

体験できないそば打ちを体験した。そば粉をこねる、のばす、切るといった工程をどの子も興味深く、また、楽しんで作業していた。ゆであがったそばの味は格別でした。

このような体験を通して、子どもの好奇心をくすぐってやるのが大人の役目であることを感じました。



1

☆ 親子で舟川、川あそび

夏らしい快晴のもと、地域の川名人に教わりながら親子で魚捕りを楽しみました。砂や石の陰に身を潜める魚を捕まえた親子からは大きな歓声があがっていました。子どもたちは魚の名前を名人に聞き、友達と競うように見せ合っていました。一時は姿を消していたカジカやアブラハヤ、サワガニ、カユル等が見つかり自然の復活にほっとしました。



☆ 異世代交流雪像づくり

福寿会の方々といっしょ

に雪像づくりを行いました。

当日は快晴で、活動には絶好の日でした。雪像を作るコツを教えてもらった子どもたちは設計図をもとに共同作業を開始。バケツで雪を運ぶ人、それを積み上げる人等、それぞれ役割を決めたため早々に出来上がりました。子どもたちは雪像の出来栄に大満足。

最後に塩を撒き、「溶けませんように」と願いをかけました。



◆事業の成果と課題

本年度事業に共通するテーマであった「舟見地区の自然を体験し、ふるさとを知り、親しむ」について、3事業ともテーマに沿って活動を成し遂げることができました。

3事業には延べ68人の子どもたちが参加し、盛況な取り組みとなりました。また、事業の推進にあたり協力いただいた地域指導者は延べ22人を数え、地域住民から多大な協力を得ることができました。地域には活動に協力いただける優れた方々が、たくさんおいでになることが分かりました。